まちにまった！応援大使が上ノ国町へ

11月28日、北海道日本ハムファイターズ２０１３年上ノ国町応援大使の武田勝投手と森内壽春投手が来町しました。

両選手が最初に訪れた上ノ国中学校では、質問コーナーや野球部員とのキャッチボール、記念撮影などを通して交流し、最後に生徒が用意したくす玉が割られて両選手にエールが送られました。

町内の施設を見学後、夕方から開催されたトークショーでは、質問コーナーやサイン入りレプリカユニフォームとサインボールが当たる抽選会などが行われ、両選手との交流に会場は大きな盛り上がりを見せ、思い出に残る１日となりました。

ひたむきにゴールへ走る！

11月30日から２日間、檜山サッカー協会主催のコパコラソンフットサル大会が町民体育館ほかにて開催されました。

大会には、上ノ国町と江差町の子どもたちが所属するコラソンｋｅＦＣをはじめ、渡島桧山から16チーム、選手約２４０人が参加し、観客席から力強い声援が飛び交う熱のこもった試合が行われました。

この大会では小学校５・６年生が中心となり、これまでの練習の成果を発揮して、たくみにボールをコントロールしながらゴールに迫っていました。

みんなで繋いだボールを打つ！

12月８日、上ノ国町バレーボール連盟主催による第６回上ノ国夷王カップバレーボール大会が町民体育館ほかで開催されました。

大会には、上ノ国夷王ジュニアなど渡島桧山から22チームが参加し、約２００人の選手たちが、男女混合の部と女子の部に分かれて熱戦を繰り広げ、観客席から力強い声援が子供達へ飛んでいました。

夷王ジュニアの子どもたちは、試合が始まると真剣な表情でボールを追い、アタックが決まると大きな声を出し合って仲間と喜びを表現していました。

歌と踊りに会場が沸く

12月12日、高齢者いきいき芸能発表会がジョイじょぐらにて開催されました。

会場では、各地区の老人クラブがこの日のために練習した踊りや演劇、歌唱などを披露し、鑑賞していた方々からは笑いや拍手が巻き起こるなど、見る側も発表する側も熱が入っていました。

このほか、上ノ国保育所の園児たちによる踊りや江差追分全国大会優勝者の民謡も披露され、大きな拍手が送られていました。